

松ヶ浦小学校オリジナル 学級活動(1)の評価規準

1 特別活動の目標

集団や社会の形成者としての見方・考え方を働かせ、様々な集団活動に自主的、実践的に取り組み、互いのよさや可能性を発揮しながら集団や自己の生活上の課題を解決することを通して、次のとおり資質・能力を育成することを目指す。

知識・技能	多様な他者と協働する様々な集団活動の意義や活動を行う上で必要となることについて理解し、行動の仕方を身に付けるようにする。
思考力・表現力・判断力等	集団や自己の生活、人間関係の課題を見だし、解決するために話し合い、合意形成を図ったり、意思決定したりすることができるようにする。
学びに向かう力・人間性等	自主的、実践的な集団活動を通して身に付けたことを生かして、集団や社会における生活及び人間関係をよりよく形成するとともに、自己の生き方についての考えを深め、自己実現を図ろうとする態度を養う。

(「小学校学習指導要領解説(平成29年告示) 特別活動編」より引用)

2 学級活動の目標

学級や学校での生活をよりよくするための課題を見だし、解決するために話し合い、合意形成し、役割を分担して協力して実践したり、学級での話し合いを生かして自己の課題の解決及び将来の生き方を描くために意思決定して実践したりすることに、自主的、実践的に取り組むことを通して、第1の目標に掲げる資質・能力を育成することを目指す。

知識・技能	学級における集団活動に進んで参画することや意識的に健康で安全な生活を送ろうとするものの意義について理解するとともに、そのために必要となることを理解し身に付けるようにする。
思考力・表現力・判断力等	学級や自己の生活、人間関係をよりよくするための課題を見だし、解決するために話し合い、合意形成を図ったり、意思決定したりすることができるようにする。
学びに向かう力・人間性等	学級における集団活動を通して身に付けたことを生かして、人間関係をよりよく形成し、他者と協働して集団や自己の課題を解決するとともに、将来の生き方を描き、その実現に向けて、日常生活の向上を図ろうとする態度を養う。

(「小学校学習指導要領解説(平成29年告示) 特別活動編」より引用)

3 学級活動(1)「学級や学校の生活づくりへの参画」の評価規準

	知識及び技能	思考力, 表現力, 判断力等	学びに向かう力, 人間性等
低学年	みんなで学級生活を楽しくすることの大切さや、学級集団としての意見をまとめる話し合い活動の基本的な進め方などについて理解し、教師の助言を受けながら、合意形成ができる。	学級生活を楽しくするために共感的に話し合い、自己の役割や学級集団としてのよりよい方法などについて考え、判断し、仲良く助け合って実践している。	学級の身の回りの問題に関心をもち、他の子どもと仲良く助け合って集団活動に取り組もうとしている。
中学年	みんなで楽しい学級生活をつくることの大切さや、異年齢集団としての意見をまとめる話し合い活動の計画的な進め方などについて理解し、合意形成ができる。	楽しい学級生活をつくるために意欲的に話し合い、異年齢集団としてのよりよい方法や自己の役割などについて考え、判断し、協力し合って実践している。	学級の生活上の問題に関心をもち、他の子どもと協力して意欲的に集団活動に取り組もうとしている。
高学年	みんなで楽しく豊かな学級や学校の生活をつくることの意義や、異年齢集団としての意見をまとめる話し合い活動の効率的な進め方などについて理解し、創意工夫した合意形成ができる。	学級や学校の生活を楽しく豊かにするために本音で話し合い、異年齢集団としてのよりよい方法や自己の役割、責任などについて考え、判断し、信頼し支え合って実践している。	学級や学校の生活の充実と向上にかかわる問題に関心をもち、他の子どもと協力して活発に集団活動に取り組もうとしている。

(「国立教育政策研究所 評価規準の作成、評価方法の工夫改善のための参考資料」を参考)

《言葉の説明》

- 「活発に」とは、活気に溢れ自発的に取り組もうとする態度のこと。
- 「共感的に」とは、自分の考えと同じ考えにうなずいたり、感動詞をつぶやいたりして互いの考えを認め合う態度のこと。
- 「意欲的に」とは、目的のために自分の意見を積極的に主張し、相手の考えのよさを生かそうとする態度のこと。
- 「本音で」とは、目的のために自分の意見を主張し、批判的な思考をもちつつ相手の考えを受け止めることができる態度のこと。
- 「異年齢集団」とは、複式学級特有の2 学年の学級集団のこと。または、他学年の子どものことも含む。

4 話し合い活動における活動形態別の評価規準

	学年	活動形態別の評価規準		
		知識及び技能	思考力、表現力、判断力等	学びに向かう力、人間性等
計画	低	話し合い活動の準備の仕方や基本的な進め方を理解している。	議題について自分の考えをもち、話し合いの順序など簡単な計画について考え、準備している。	学級生活に関心をもち、話し合いの準備に進んで取り組もうとしている。
	中	計画委員会の役割や話し合い活動の準備の仕方など、計画的な進め方を理解している。	議題について自分の考えをもち、計画委員会の運営や話し合いの活動計画について考え、準備している。	学級生活の充実と向上に関心をもち、計画委員会の活動や話し合いの準備などを意欲的に取り組もうとしている。
	高	計画委員会の役割や話し合い活動の準備の仕方など、効率的な進め方を理解している。	議題について自分の考えをもち、効率的な計画委員会の運営や話し合いの活動計画について考え、準備している。	学級や学校の充実と向上に関心をもち、計画委員会の活動や話し合いの準備などを活発に取り組もうとしている。
話し合い	低	司会や記録の役割や、基本的な話し合いの進め方を理解している。	よりよい学級の生活づくりに向けて考え、判断し、仲良く助け合って話し合っている。	司会や記録の仕事、話し合いに進んで取り組もうとしている。
	中	司会や記録の仕事内容や、計画的な話し合いの進め方を理解している。	よりよい学級の生活づくりに向けて考え、判断し、協力してまとめようと話し合っている。	司会や記録の仕事、話し合いを意欲的に取り組もうとしている。
	高	司会や記録の仕事内容や、効率的な話し合いの進め方を理解している。	活動計画に基づき、よりよい学級や学校の生活づくりに向けて考え、判断し、建設的に話し合っている。	司会や記録の仕事、話し合いを活発に取り組もうとしている。
実践	低	決定したことについて、みんなで実践することの大切さや方法について理解している。	決定したことや自己の役割を考え、仲良く助け合って実践している。	決定したことについて、進んで準備や計画に取り組もうとしている。
	中	決定したことについて、みんなで計画的に実践することの必要性や方法について理解している。	決定したことや自他の役割や立場を考え、協力し合って実践している。	決定したことについて、意欲的に準備や計画に取り組もうとしている。
	高	決定したことについて、みんなで効率的に実践することの意義や方法について理解している。	自他の役割や立場、創意工夫などについて考え、信頼し支え合って実践している。	決定したことについて、活発に準備や計画に取り組もうとしている。

5 評価の方法

計画の段階	話し合いの段階	実践の段階
○ 学級会ノートの内容 (知) ○ 計画委員会の様子の観察 (知) (思) (学) ○ 掲示板の記入の観察 (知) (思)	○ 学級会の観察 (知) (思) (学) ○ 学級会後の自己評価カードの内容 (知) (思) (学)	○ 実践後の自己評価・相互評価カード (知) (思) (学) ○ 実践している様子 (知) (思)

《言葉の説明》

- 「立場」とは、複式学級特有の2 学年の学級集団における発達の段階の違いのことや、一人一人の個性が違ふということ。
- 「建設的」とは、自他の考えのよさを積極的に認めた上で、さらによりよくしていこうとすること。